

平成 20 年度公共用水域及び地下水の水質測定結果について

((公共用水域))

平成 20 年度に実施した県内の公共用水域の水質測定結果の概要は、次のとおりである。

1 生活環境項目

[pH、BOD (河川)、COD (湖沼、海域)、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全燐、全亜鉛]
の 9 項目

(1) 主要測定地点

河川 ... 一級河川 4 河川 37 地点
二級河川 8 河川 30 地点
都市河川 3 河川 17 地点
湖沼 ... 4 湖沼 20 地点
海域 ... 2 海域 16 地点

(2) 水質状況 (BOD 又は COD)

一級河川、二級河川、都市河川、湖沼および海域における調査結果の概要については、次のとおりであった。

		BOD 又は COD の 年平均値 (mg/L)	全窒素年平均 値 (mg/L)	全燐年平均 値 (mg/L)	評価*
一級河川	千代川水系 (4 河川 12 地点)	0.6 ~ 1.1	-	-	おおむね清浄
	天神川水系 (4 河川 12 地点)	0.6 ~ 0.8	-	-	清浄
	日野川水系 (3 河川 13 地点)	0.5 ~ 0.8	-	-	清浄
二級河川	8 河川 (30 地点)	0.5 ~ 1.6	-	-	おおむね清浄
都市河川	袋川(鳥取市)(7 地点)	0.6 ~ 2.0	-	-	おおむね清浄
	玉川(倉吉市) (5 地点)	0.6 ~ 1.6	-	-	おおむね清浄
	旧加茂川(米子市) (5 地点)	0.9 ~ 1.1	-	-	おおむね清浄
湖 沼	湖山池 (4 地点)	5.2 ~ 5.7	0.66 ~ 0.75	0.063 ~ 0.073	汚濁 富栄養化
	東郷池 (4 地点)	4.8 ~ 5.1	0.61 ~ 0.64	0.055 ~ 0.056	汚濁 富栄養化
	中海 (9 地点)	2.5 ~ 5.3	0.20 ~ 0.50	0.026 ~ 0.060	汚濁 富栄養化
	多鯰ヶ池 (3 地点)	3.0 ~ 3.6	0.36 ~ 0.43	0.011 ~ 0.015	やや汚濁 富栄養化
海 域	美保湾 (8 地点)	1.2 ~ 1.7	-	-	清浄
	日本海沿岸海域 (8 地点)	1.5 ~ 1.8	-	-	清浄

* 評価については、環境基準類型を参考にして分かりやすい文言で表現したものである。

(3) 環境基準の適合状況

公用水域の代表的指標であるBOD（河川に適用）又はCOD（湖沼・海域に適用）の環境基準の適合性については、総測定日数の75%以上が環境基準値を満足していることとされている。

また、湖沼に係る全窒素・全燐については、表層の年平均値により評価することとされている。これらの基準に従って類型あてはめを行っている水域の適合状況をみると次のとおりである。

水域			環境基準		基準値	適合状況
			あてはめ 類型	環境基準 点数		
河川	千代川	上流	AA	3地点	BOD 1mg/L以下	千代川の類型AAの2地点（源太橋、稲常）以外は環境基準に適合
		下流	A	2地点	BOD 2mg/L以下	
	天神川	上流	AA	2地点	BOD 1mg/L以下	
		下流	A	2地点	BOD 2mg/L以下	
	日野川	上流	AA	3地点	BOD 1mg/L以下	
		下流	A	2地点	BOD 2mg/L以下	
湖沼	湖山池		A	4地点	COD 3mg/L以下	全窒素は中海の2地点のみ環境基準に適合
				4地点	全窒素 0.4mg/L以下 全燐 0.03mg/L以下	
	東郷池	A	4地点	COD 3mg/L以下		
	中海		A	3地点	COD 3mg/L以下	
				3地点	全窒素 0.4mg/L以下 全燐 0.03mg/L以下	
海域	美保湾	境港外港 港湾計画水域	B	1地点	COD 3mg/L以下	全ての地点で環境基準に適合
		その他の水域	A	7地点	COD 2mg/L以下	
	日本海沿岸海域		A	8地点	COD 2mg/L以下	全ての地点で環境基準に適合

2 健康項目

(1) 測定地点等

ア 測定項目

[カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素]の26項目

イ 測定地点

河川 ... 38河川 101地点
湖沼 ... 4湖沼 14地点
海域 ... 2海域 16地点（ふっ素、ほう素を除く）

(2) 測定結果

塩見川の1地点及び中海の3地点のほう素並びに塩見川の1地点のセレン以外は環境基準に適合していた。

なお、ほう素が環境基準に適合していなかった原因については、いずれも海水の影響を受ける調査地点であり、海水に含まれているほう素の影響を受けたものと思われる。

また、セレンが環境基準に適合していなかった原因については不明であり、平成21年度以降も継続監視する。

((地 下 水))

平成20年度に実施した地下水の水質調査結果は、次のとおりである。

1 調査対象井戸

鳥取市・米子市・倉吉市・境港市・智頭町・湯梨浜町・北栄町・琴浦町・南部町の9市町、62箇所の井戸

2 調査項目

カドミウム等環境基準26項目について調査を実施

3 調査内容及び調査回数

(1) 概況調査

県下の全体的な地下水質の概況を把握するために実施

年1回(ただし、国土交通省が実施した3箇所の井戸については年4回)

(2) 汚染井戸周辺地区調査

概況調査等により新たに発見された汚染について、その汚染範囲を確認するために実施

年1回

(3) 定期モニタリング調査

同一地点での地下水質の経年的なモニタリングとして実施

年1~4回

4 調査結果

鳥取市・境港市・智頭町・湯梨浜町の調査井戸において、環境基準に適合していませんでした。

概要については次のとおりです。

市町名	区域及び井戸数	項 目 (環境基準)		汚染原因	対 策 等
		検出状況	年平均値		
鳥取市	鳥取市寿町、元町、片原、戎町、南吉方、用瀬町用瀬の6箇所の井戸	ふっ素(0.8 mg/l)	0.82~7.5 mg/l	温泉水の混入等の自然的要因の汚染と推定	・井戸所有者への周知と飲用指導 ・周辺地区調査の実施 ・定期モニタリング調査による継続監視
		ほう素(1.0 mg/l)			
	鳥取市的場の2箇所の井戸	砒素(0.01 mg/l)	0.011~0.019 mg/l	自然的要因の汚染と推定	
		鳥取市福部町湯山の1箇所の井戸			
境港市	境港市京町、渡町の2箇所の井戸	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(10 mg/l)	13~18 mg/l	不 明	
智頭町	智頭町智頭の5箇所の井戸	トリクロエレン(0.03 mg/l)	0.039~0.15 mg/l	不 明	
湯梨浜町	湯梨浜町中興寺の1箇所の井戸	ふっ素(0.8 mg/l)	1.5 mg/l	温泉水の混入等の自然的要因の汚染と推定	